



# 2020年度 日本大学

## 【 講 評 】

大問構成は例年通りで、長文に基づく総合問題が4題。設問は大きく「内容に関する問題」と「語彙に関する問題」の2つに分かれる。「内容に関する問題」については、全体として解答の根拠が明らかな問題が多く、受験生にも解きやすいものであったと思われる。一方で「語彙に関する問題」は例年より難易度の高い問題も見られ、語彙力と前後からの論理的推測力が問われる出題であった。

## 【 解 答 】

### PASSAGE1

#### 1.④

ballooningの目的語はpublic debt(国の負債)である。極端に言えば、借金は増えるか減るか。balloonが風船であると分かると、膨らむ(増える)という意味だと分かり④が正解となる。

また、前後に注目すると、threatening the~ と contributing to~ と starving the~ が全て等位接続詞 and でつながれていることがわかるので、これらが同じような意味になると考えても④が正解となる。

#### 2.①

cope と with の間にカンマがあることに注目すると、cope with~という熟語を形成しているわけではなく、with policies aimed~が副詞句を作っていると考えられる。ではgovernment が何にcope しようとしているのかといえば、前文の東京での労働者不足である。労働者不足に対する処置として正しいのは、働いている(雇用されている)母親への支援であり、①が正解となる。

boosting fertility and support for~, a push for greater~, a softening~が等位接続詞 and でつながれていることに注目してもよい。

#### 3.②

一文目にJapan's population~ is forecast to shrink by about one-third とあるので、日本の人口の3分の1にあたる②が正解となる。

#### 4.②

文頭にbutがあるので、前文と逆接になるように選択肢を選ぶ。

#### 5.①

前文で moms and pensioners へのサポートを手厚くしたとあり、逆接の but をはさんで moms and pensioners だけでは労働力不足を plug できないとある。よって前文から予想される、サポートを手厚くしたら労働力がまかなえる、という結果と逆になるような①が正解となる。

6.②

Sec3 の三行目に cramped housing(④),long commutes(③),a lack of nearby family support(①) とあるので言及のない①が正解となる。

7.①

Yet high-quality health care has~~の文と一致する①が正解となる。

8.①

International Monetary Fund が具体的に何を言ったかは傍線部以降で述べられており、お年寄り優遇政策が選挙に有利で、年金支払いで健全な財政が保てなくなると書いてある。よってこれと合致する①が正解となる。

9.③

8 と同じく、③が合致する。

10.③

傍線部の次の文の Among the reasons の reasons は傍線部の文の主節の most remain worry about immigration の理由である。reason の具体例は、国の文化のアイデンティティを保ちたい、治安への影響だとある。これらは移民への恐怖や不安への理由だと考えられるので、③が正解となる。

## PASSAGE2

11.②

sec1,2 の時制に注目すると、筆者が sick だったのは New Year's Eve party の次の日の朝だと分かる。

12.③

sec1 から、筆者は毎回複雑で長くなる手術を何度も受け、完治はしていないが元気だと分かる。よって③が正解となる。

13.②

put A down to B で「A の原因を B に帰する」の意。よって③が正解となる。

14.①

and I would be fine.の would に注目する。助動詞の過去形なので仮定法の帰結であり、sleep it off すれば体調が良くなるだろうという意味。よって①が正解となる。

15.②

sec6 の 2 行目の記述 Not fear of~で傍線部の fear の内容を説明しており、自分が馬鹿げて見える fear ではなく、自分の疑いが正しい fear だと言っている。この疑いの内容は That 以下の、自分は不治の病に侵されているのではないかという疑いである。よって②が正解となる。

16.④

broke down より②は不適。本問は自動詞として用いられており、主語は she である。①と②は she が何かを broke down したという意味であり、不適。よって④が正解となる。

17.④

医者に行くまで、傍線部のような状態だったと言っているのが、傍線部の will は彼女の意志であり、彼女は結果生きていたので、④が正解となる。

18.①

傍線部の直訳は「正しいことが勝利ではない」。傍線部前まで筆者は自分が二日酔いなんかではなく深刻な病気かもしれないことを疑い恐れていた。そして傍線部後で結局筆者は深刻な病気だと分かる。つまり、筆者の当たって欲しくない予想は実際当たっていたということ。よって①が正解となる。

19.④

sec3 の最終文の筆者の夫の発言から、hangover で具合が悪いのは笑いごと程度で済むことだと分かる。しかし筆者の容態は笑いごとでは済まなかったのが④が正解となる。ちなみに hangover は二日酔いという意味である。

20.③

sec10 で筆者は自分が生きていることに感謝し、今の自分に満足している。よって③が正解となる。

### PASSAGE3

21.③

傍線部の前文の They (現代のロボット) are entirely dependent on human input と傍線部直後の truly independent robot は逆の内容。よって truly independent robot はまだ未来のものだ、という内容にすればよい。我々は truly independent robot にとって過去だ、という内容にすればよいので、③が正解となる。

22.①

was the military and space industry の主語となりうるのは①のみ。

23.①

urological surgeons ではロボットが多く採用されている一方、sec3 の For example 以下で、colorectal surgery では only 10 national robotic programmes しか無いと書かれている。よって①が正解となる。

24.①

this は直前の内容を指す。よって前文の内容を指す①が正解となる。

25.①

傍線部の文で da Vinci はロボットの名前だと分かるので①

26.②

傍線部直後に Additional precision とあるので cuts out my tremor も precision(精密さ)に貢献することである。また、コーヒーの飲み過ぎの結果起こることであることを考えると②が正解となる。

27.①

6cm の手の動きが 1cm のロボットの動きになるになると言っている。よって 12cm は 2cm になり、①が正解となる。

28.②

infant:幼児 から infancy の意味を推測できれば②が正解となる。

29.①

sec8 序盤でコンピューターや TV は時間と共に良くなり、安くなるが、ロボットも同じだと言っている。よって①が正解となる。

30.②

ロボットを使えば必ずいい手術ができるわけでは無く、ダメな手術をいい手術にできる力はロボットに無いという意見に合致するのは②。

#### PASSAGE4

31.②

“personhood”を与える対象になるのは、“personhood”を持っていないが、持ちうるもののみ。よって②が正解となる。

32.④

後ろの文の philosopher declared と近い内容なので、④が正解となる。

33.③

Hiasl は人の子のように保護されるべきと言っている。④までは言及されていないので、③が正解となる。

34.①

because they are endangered とあるので①が正解となる。

35.①

sec8 で④、sec10 で②、sec12 で③の内容に言及されているので①が正解となる。

36.④

37.①

傍線部前では複数回セリフがあるが、全て連続した内容が述べられており、同じ発話者のセリフだと分かる。よって sec11 で登場する①が正解となる。

38.②

ape に moral を考慮する理由として本文中で何度も言及されている②が正解となる。

39.④

sec17 では人間以外に人権を認めたらキリがないという話をしているので、④が正解となる。

40.④

chimp には善悪の判断がつかず責任が取れないことの例えとして用いられているので、④が正解となる。

お問い合わせは ☎ 0120-302-872

<https://keishu-kai.jp/>